

ふくしものがたり

FUKUSHIMONOGATARI



社協×市民団体×企業×協力機関と共に



わくわくみんなの防災 Halloween 2025



参加団体の皆さん

わくわくみんなの 防災ハロウィン 2025 を開催しました



10月4日(土)イオンモール下妻において、防災イベント「わくわくみんなの防災ハロウィン2025」を開催しました。

店内では、下妻中学校・下妻二高の吹奏楽部による演奏やイバライガーショーの他、市内子育て団体やボランティア団体、企業、協力機関計20団体による体験・見学型のイベントが行われました。駐車場スペースでも、ワークショップをはじめとした多くのブース出展や、はしご車の搭乗体験や地震体験車による地震の疑似体験などが催され、また、警察、自衛隊、消防団の車両展示などもあり、多くの親子連れでにぎわいました。

当日は子どもから大人まで幅広い世代の方にご参加いただき、地域の皆様とともに、防災への意識を高めあう大切な一日となりました。





HALLO
WEEN



東京消防庁本所防災館 防災体験ツアーを開催しました

8月19日(火)に下妻二高の学生ボランティア8名の協力のもと、東京消防庁本所防災館 防災体験ツアーを開催し、市内の小学生19名にご参加いただきました。本所防災館では、職員による講話の他、暴風雨・浸水・煙・大地震の実際に起こりうる自然災害の疑似体験を通して、防災について考えるきっかけになりました。

参加者からの感想

「防災は大切!!!」

櫻井 瑞己 さん(小学4年生)

東京消防庁で防災訓練を体験しました。地しん、火事、ぼう風雨などの災害体験をした中で、私は暗い中、けむりの中をしゃがんで歩く体験が一番大変でした。命を守るために大切だと思いました。

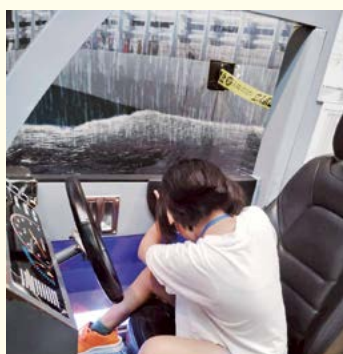
その後、国会議事堂を見学しました。とても立派な建物で、ここで日本の法律を決めているすごい場所なんだと思いました。とても勉強になりました。

高校生と一緒に行くことが出来たのも楽しかったです。ありがとうございました。

「小学生と学んだ防災体験」

青谷 いのり さん(高校2年生)

先日、小学生と一緒に防災体験に参加しました。地震や火事など、災害が起きたときにどうすればよいかを学ぶための体験でした。普段の生活ではなかなか感じられないことを、実際に体を動かしながら学ぶことができ、とても貴重な時間になりました。中でも印象に残っているのは、煙体験ハウスで前が見えないほどの煙の中を、姿勢を低くして進むという体験をしました。「煙は上にたまるから、下をくぐるように逃げるんだよ。」と説明を聞いた後、みんな真剣な顔で取り組んでいました。子どもたちの姿を見て、「いざというときに、自分の身を守れるようにしてあげたい。」と強く思いました。



生活応援セット配布事業

8月6日（水）に『生活応援セット（食糧品等の詰め合わせ）』配布を実施しました。下妻市役所旧第二庁舎にて15時～19時に配布し、多くの方に取りにきていただきました。また、生活応援セットを受け取った方からは「助かります」というお声をたくさんいただきました。

前日から商工会女性部の方や個人ボランティア「かなえたい」の方のお手伝いをいただき、多くの企業や団体・市民の皆様からのご協力を賜り事業を実施することができました。心より感謝申し上げます。



協賛企業等一覧（順不同・敬称略）



下妻市商工会女性部

生活用品・食料品



下妻ロータリークラブ

お菓子



JA 常総ひかり農業協同組合

梨



下妻市更生保護女性会

生活用品・食料品



イオンリテール(株)イオン下妻店

食料品



NPO 法人フードバンク茨城

お菓子



フジパン(株)下妻工場

パン

その他、善意銀行やきずなBOXとして、多くの皆さまからお米やインスタント食品をご提供いただきました。

**協賛企業・
団体を募集
しています**

物価高騰やガソリン価格高騰など様々な形で影響を受けている方も多くいらっしゃると思います。社会福祉協議会では今後も継続的な支援を行っていきたいと考えており、引き続き皆さまのご支援ご協力をお待ちしていますので、ご協力いただける企業・団体の方は、社協までご連絡ください。

しもつまコミュニティ



東部地区

東部地区協議体「チームファイト」

東部地区協議体「チームファイト」では、地域の身近な困りごとについて話し合うため、毎月第2月曜日13時30分から下妻市役所にて活動をしています。

今回は、身近な防災について考えるため、下妻市消防防災課危機管理室より講師をお招きし、災害への心構えや実際に下妻市の避難所で使用される段ボールベッド、簡易トイレの組み立てなどの研修を行いました。

今後は『下妻市で起こりうる災害を想定し自分たちができることを考える』をテーマに活動をしていきます。興味がある方は、是非見学へ来てください。



千代川地区

ひまわりかい
向日葵会

月に一度、宵闇迫る午後7時。『向日葵会』の茶話会が賑やかに幕を開けます。もともとは観音様を祀る「十九夜講」の集まりから始まり、子どもたちへ代替わりを機に『向日葵会』として再スタート。

40年以上の長きにわたり、温かい絆を紡ぎ続けています。

ここでは、日々のあれこれを忘れ、心ゆくまで語り合います。尽きることのないおしゃべりは、やがて大きな笑い声となり、その興奮で夜眠れなくなることがあるほど、活気に満ち溢れています。

この『向日葵会』は、家族の理解と協力、そして、深い友情と地域への愛情が織りなす、まさに心の拠り所。この日も盛り上がりすぎて気づけば深夜11時を過ぎたとか。これからも、このよきご縁が末永く続くことを、願っています。

皆さんも心から楽しめる集いはありますか？



上宿おたのしみの会は、毎月第2月曜日にシルバーリハビリ体操とサロンを開催しています。今回は初めての試みとして、地域の子どもたちや保護者を招待し、世代を超えた交流イベントを開催しました。

輪投げやかると、バッコー、ラダーゲッターなど、子どもから大人まで楽しめるゲームがたくさん用意されており、的を狙う参加者たちの目は大人も子どもも本気モード。白熱した競争が繰り広げられました。久しぶりに赤ちゃんを抱いて顔がほころぶ方や昔遊びを懐かしむ方、子どもたちと思いきり遊んで楽しむ方など、会場は終始賑やかな笑い声に包まれました。

「ここにいる人は家族みたいなものだから」と話すメンバーの言葉通り、地域の温かい絆を感じられる一日となり、そんな地域だからこそ生まれた多世代交流でした。どんどん広がれ！地域の輪☆



お知らせ

生活支援体制整備事業のホームページができました

下妻市社会福祉協議会のホームページに生活支援体制整備事業のページが増設されました。

今まで紹介してきた地域のお宝や社会資源マップの他、下妻市のサロンの紹介など地域のコンテンツが盛りだくさん。今後もよりいっそう充実したホームページにしていきますので是非ご覧ください！

詳しくは右記二次元コードまたは [社協ホームページ](#) ⇒ [地域の活動](#) をご覧ください。



社協HP

お知らせ

生活支援体制整備事業 地域づくり講演会

下妻市社会福祉協議会では、「誰もが住み続けたいと思える地域の実現」をめざして地域での活動を推進しています。サロンや身近な暮らしのささえあいの活動がどう地域に活かされるのか、皆さんと一緒に考えてみませんか？

日 時：令和8年2月7日(土) 9時30分～正午（受付9時）

場 所：下妻市立図書館 2階映像ホール

入場料：無料

講 師：ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

お問い合わせ 0296-44-0142 地域福祉係



あそびの広場「くれよん」オープン

親子で安心して過ごせる遊び場として、絵本やおもちゃで自由に遊んだり、ふれあい遊びを楽しんだりできます。子育て中の保護者同士が交流できる場にもなっており、子どもたちの笑顔と元気な声があふれています。ぜひ気軽にお立ち寄りいただき、親子で楽しいひとときをお過ごしください。



詳細は
こちらから

「体を使って親子で遊ぼう」を開催しました

9月21日（日）に作業療法士の小林良先生をお迎えし、8組の親子にご参加いただきました。部屋の中を走ったり、パパやママの体によじ登ったり、子どもたちは全身を使って普段のあそびの中ではなかなか体験できない動きに挑戦し、元気いっぱいの笑顔が広がりました。親子で一緒に体を動かすことで、遊びながら運動の大切さを感じられる時間となりました。



市民向け講演会 「終活講演会～今からできることって何だろう?～」開催!

「もしものときの財産はどうしよう」「遺言の書き方が分からない」などの心配はありませんか。
自分らしい最期を迎えるために、遺言や相続についての講演会を開催します。

◆日 時：11月27日(木)13:30～15:30 [受付開始:13:00～]

◆場 所：下妻市役所 3階会議室 3-2、3-7

◆講 師：水戸地方法務局職員・
水戸証券株式会社 相続診断士

◆参加費：無料

◆申 込：電話 (0296-43-8264)・右記二次元コード

■お問い合わせ

0296-43-8264 下妻市地域包括支援センター



お申込みは
こちらから



令和7年度まちづくり活動に取り組む事業の申請を受付中 —赤い羽根共同募金 地域福祉助成事業—

社会福祉協議会では地域住民が主体のまちづくり活動を支援するため「赤い羽根共同募金 地域福祉助成事業」の制度を設けています。

現在、令和7年度第3期の申請を受け付けていますので、皆さまの地域でもぜひご活用ください。

助 成 額

20万円(上限額) ※年間予算額200万円に達し次第終了となります

募集〆切(第3期)

令和7年11月28日(金)

■お問い合わせ

0296-44-0142 相談支援係



詳細はこちらから▶

福祉センター『砂沼荘』からのお知らせ

令和8年度 砂沼荘講座に新教室

毎月第1火曜日 am10:00～am11:00

『汗活～アセカツ～』誕生!

65歳未満の女性のための『汗をかくことを目的』とした有酸素&筋トレの教室を開設します。

パンチやキックなどの格闘技の動きやステップ台・マットを使った運動で、気持ちいい汗をかいてリフレッシュしましょう。

■お問い合わせ

0296-44-5577 福祉センター砂沼荘



募集要項詳細については、次号2月号にて
to be continued

つながる24遊防災フェス2025 in 下妻に参加しました

9月20日（土）下妻市役所広場周辺にて、つながる24遊防災フェス2025 in 下妻が開催され、ボランティア団体の点訳サークルぽちぽちとフレンズ（手話サークル）と共に参加しました。防災クイズや交流を通して障がい者の防災について知っていただき「自分にできることは何か」を考える機会にさせていただきました。



フラワーカップ実行委員会様よりご寄付いただきました

長年に渡りフラワーカップ実行委員会よりゴルフ大会におけるチャリティー収益金の一部をご寄付いただいております。今年度も8月27日（水）に市役所にて贈呈式が行われ、当会会長へ募金を手渡されました。



災害義援金のご報告

募金総額 83,754円

（令和6年4月～令和7年3月受付分）

お預かりした義援金は茨城県共同募金会を通じ、全額被災地にお届けしました。

（募集した義援金）

- ・ 令和6年能登半島地震災害義援金
- ・ 令和6年能登豪雨災害義援金
- ・ 令和6年7月大雨災害義援金

皆様のご支援ありがとうございました。



赤い羽根共同募金にご協力をお願いします



「じぶんの町をよくするしくみ」をスローガンに10月から赤い羽根共同募金運動が始まっています。

皆さまから寄せられた募金のうち約80%が私たちの住む下妻市の様々な福祉課題を解決するための活動に使用され、残りの20%が広域的な社会課題や地域課題の解決のために茨城県内で役立てられます。

引き続き赤い羽根共同募金運動へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



下妻市の赤い羽根共同募金の使い道については、「赤い羽根データベースはねっと」のホームページをご覧ください。



「赤い羽根データベースはねっと」

街頭募金 in 下妻

10月19日（日）に開催された「しもつま砂沼フェスティバル」において、ガールスカウト茨城県第42団の皆さんにより街頭募金活動を行いました。また、10月20日（月）にはイオンモール下妻において、社協役職員による募金活動を行い、赤い羽根共同募金のPRを行いました。

実績額

10月19日（日）実施分 **27,029円**

10月20日（月）実施分 **32,978円**

多くの皆さまのご協力をいただきありがとうございました。



咲かせよう愛の花

善意銀行 ありがとうございました

2025.7.1～2025.9.30(順不同・敬称略)

古切手

下妻市役所 税務課
下妻市役所 福祉課
下妻市役所 保険年金課
千代川公民館
下妻市更生保護女性会
筑波大学附属病院ドクターズアシスタント同
富岡工務店
月光カラオケ教室
有限会社 栗崎建設
上宿おたのしみ会
下妻小友幼稚園
心身障害者福祉センターひばりの
塚田 ヒロ子
増山 貞子
道川 健
萩原 富美枝
沼田 かつ子
匿名 2名

預託金

フラワーカップ実行委員会	72,805円
フラワーカップ実行委員会	75,000円
フラワーカップ実行委員会	75,000円
大宝保育園	7,602円
満願寺	5,094円
常磐会	3,813円
クリーンポート・きぬ	1,868円
匿名 6名	計 35,485円

未使用・書き損じハガキ

富岡工務店
月光カラオケ教室
増山 貞子
匿名 1件
生活用品(マスク・紙オムツ・おしりふき・タオル・衣類など)
櫻井 正子
中川 幸子
國府田 政子
古保 栄一
匿名 2名

フードバンク(お米・レトルト食品・保存食など)

(株)カスミ
フードスクエア下妻ふるさわ店
フードスクエア下妻店
フードオフストッカー千代川店
フードバンク回収BOX(きずなBOX)
下妻公民館・千代川公民館・大宝公民館・
図書館・下妻市役所・JA常総ひかり下妻支店・
JA常総ひかり下妻千代川支店
フードドライブ
ファミリーマート市内・カスミ各店舗
渡辺 隆夫
黒川 芳子
國府田 政子
匿名 13名
お届け先
※食糧品⇒お菓子・調味料・お米・ペットボトルお茶など
お茶NOMA
下妻保育園
いずみ学童クラブ
※介護用品⇒紙オムツなど 市内介護施設

ボランティアサークル紹介 vol.7

下妻ボランティア連絡協議会

下妻ボランティア連絡協議会(通称:ボ連協)とは社会福祉協議会に登録している個人・団体のボランティアで組織され、相互の交流や啓発、情報交換を図ることを目的としています。今年度の加盟団体数は11団体、個人は2名となっています。

ボ連協では、4月に総会、10月には“砂沼を歩こう会”を実施し、毎年多くの会員の方に参加をいただいております、それぞれ多様な活動をされている会員同士の交流を深める大切な機会となっています。

今後も、ボ連協を通じて市民間の活動の振興や活性化を目指していくと同時に、これからもボランティアの輪の広がりに大きく繋がっていくことを期待しています。



※写真はR6年度「砂沼を歩こう会」の様子です。

